

三原中だより

令和 2 年度 第 3 号 発行 令和 2 年 6 月 19 日 八丈町立三原中学校

『 感謝する気持ち 』

校長 大澤 道明

5月末の準備期間を終え、6月1日から通常登校が始まっています。6時間授業や部活動も始まり、心身ともに疲れを感じている生徒もいるのではないでしょうか。しかし頑張るのは今です。一人一人が目標を掲げ、努力した先には新たな達成感が待っています。6月12日には"東京アラート"が解除されました。新しい生活習慣を意識しながら自衛を心掛け、"日常"の生活を取り戻しましょう。観光業が主な産業のひとつである八丈島では、観光客が来島して来なければ大きな痛手です。観光業に限らず、既に大きなダメージを負っている企業や個人事業主も多い今、全ての人々が新型コロナウイルスとの共生を意識して生活することが"日常"への絶対条件だと考えています。元の活気のある八丈島を取り戻すためにも。

学校では3密を防ぐために、色々な工夫をしながら授業などを進めています。しかし活動の内容によっては、 ごく短時間、密接の時間が発生するような場面もあります。でも、一人一人がソーシャル・ディスタンスを意 識し、マスク着用や手洗いを続けることが、自分を守り、周りも守ることにつながるのです。それが優しさで す。ご家庭でも、これらの優しい行動についてぜひ話題にしてみてください。

テレビなどの報道で、ショックなことがありました。それは医療従事者のことです。 新型コロナウイルスに感染して入院し、治癒して退院をした人からは多くの感謝の言葉 が伝えられますが、感染をしていない人からの心無き誹謗中傷はとてつもなく悲しいも のです。家に帰れず車中泊をしながら仕事を続けている病院スタッフの方々。茨の道を 裸足で歩くが如く、大きな感染リスクを背負いながら頑張っている多くの医療従事者に 対しては感謝の気持ちしかありません。また、通常の病院業務ができないために経営が 悪化し、給料やボーナスが減ってしまう事実には驚きました。逆に増えて当然だと思う のは私だけでしょうか。"本当に恐ろしいのは人間"だと言っている人もいますが、自



ら退職する人も増えてきた今、私たち人間は初心に帰り、リスペクトと感謝の気持ちをもたなければならないのだと強く感じました。人間にはそれができるはずです。温かい人間社会をつくるために。そして医療従事者を目指す多くの若者のためにも。

~ファームおじゃりやれ日記~

ファームおじゃりやれでは、5月末の1週おきに男爵とメークインのジャガイモ収穫を終えました。今年、新たに学んだことがあります。メークインには紫の花が咲き、男爵には咲かなかったこと。男爵の葉の方が痛みやすい(害虫に弱い?)こと。畝は高くし過ぎないことです。3週間前にU先生が植え付けたトマト、復活したズッキーニ、同じく病みあがりの茄子、ピーマンも含め元気です。学校での畑の師匠である山田さんからいただいた10本のトウモロコシもマルチを這わせて植え付けました。仲間のIさんはサツマイモと種から育てたキュウリ、そして里芋を可愛がっています。しかし大きな失敗も経験しました。それはネリのポット用の土作りです。大事に育てたいと思った私は、小石を取り除き、土をなるべく細かくする作業しました。根が生えやすいようにと考えた結果は失敗です。細かすぎて水の通りが悪くなり、水捌けできない土は粘土のようになってしまいました。それは2週間も芽が出ず、ポットチェックの結果でした。優しくし過ぎてもいけないのだと反省です。でもこの失敗は来年に向けての収穫です。そうそう、今年はマクワウリを3本だけ植え、ネットの中で元気に育っています。昨年のスイカはダメだったので、マクワウリで勝負です。これまでの経験から、土作りは生徒たちの土台をつくるのと似ています。個性・特性によって異なる土作りに今後も努力です。

〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。 ○やさしい人 ○たくましい人 ○よく学ぶ人

〈校訓〉

『紳士たれ・淑女たれ』

三原中学校ホームページ http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/miharachu/



学 校 の 様 子

5月20日(水)から準備期間で登校していましたが、5月25日(月)に国の緊急事態宣言が全国的に解除され、6月1日(月)より「6時間授業・部活動あり」の通常の学校生活が始まりました。けれども、「何もかも元通り」ではなく、マスク着用や「密」を避けるなどの新型コロナウイルス感染拡大防止のための「新しい生活様式」への移行が必須です。様々な制約があり、生徒も教員も、まだまだ戸惑う場面がありますが、工夫しながら教育活動の充実を図って参ります。

新型コロナウイルス罹患者がいない八丈島で生活していると、実感が薄い面がありますが、世界中の国々が第二波、第三波に備えて様々な取り組みをしています。気を緩めずにこの危機に立ち向かっていきたいものです。

○1年生英語の授業

ALT の先生との初めての中学1年生の授業です。ご自分の出身地であるケンタッキー州について写真を見せ、日本と比較をしながら説明をしていました。またコロナ禍の影響で発音指導の時にはフェイスシールドをつけて口元を見せながら、指導していました。しばらくは、新しい生活様式になれるのに時間がかかりそうです。





○英語の協力授業

6月3日(水)に三原小学校で4年生の協力授業が行われました。あいさつに始まり、「何の~が好きですか?」What()do you like? の学習活動をしました。ALT の先生、中学校の英語科の先生、そして小学校の先生が連携しながら楽しく協力授業を進めていました。

初めて、日本の小学生に教える ALT の先生は「元気な子供が多くて、前向きに英語の学習に取り組んでいましたよ。」と感想を述べていました。





○生徒会オリエンテーション

6月1日(月)に生徒会オリエンテーションを実施しました。今年度は休業期間があり、準備する時間はわずかでしたが、生徒会役員をはじめとする、専門委員会、地区会の委員長や各部活動の部長が演台でそれぞれの活動方法等を堂々と発表することができました。

1年生にとっては中学校入って初めての活動になります。先輩たちの話をよく聴き、入りたい部活や委員会を考えている様子でした。 2、3年生はそれぞれの活動の中心となり先輩として 1年生を引っ張っていってほしいです。ご家庭でも、部活動や専門委員会、地区会の活動の応援をしてあげてください。

【生徒会担当】



○専門委員会・部活動の様子



○前期生徒総会

6月13日(土)に前期の生徒総会が開かれました。臨時休業が終わり、6月1日の生徒会オリエンテーションでの委員会紹介をへて、各学年で委員会が決まり、その数日後に生徒総会の開催となりました。時間の無い中、各委員会は従来の活動に加え、生徒会本部の指示により生徒会規約第21条の修正案の検討も行いました。生徒総会当日は生徒会長より、生徒会規約改定の趣旨と修正案の説明を受けた後に決議をとり、賛成多数で修正案が承認されました。生徒会役員、議長のスムーズな進行をはじめ、生徒全員が協力し合って生徒総会をつくろうとする姿勢が見られた生徒総会でした。今後の三原中学校の生徒会活動がより幅広く、より活発化することを願っています。

【生徒会担当】







〈7月の主な行事予定〉

日	月	火	水	木	金	土
6/28	6/29 朝礼 期末考査 1 週 間前	6/30 SC 勤務日	7月1日職員会議	2 日	3 ∃	4日 40分×4授業
5日	6 日 1 学期末考査 (午後授業)	7日 1学期末考査 (午後授業) SC勤務日	8日 1学期末考査 専門委員会 合同職員会議	9日 PTA 総会 SC勤務日	10日避難訓練	11 日 芝生ボランティア (調整中)
12 日	13 日 朝礼、安全指導 面談週間始 学校公開始	14 日	15 日 校内研修会	16 日	17 日 面談週間終 学校公開終	18 日
19 日	20 日	21 日 SC 勤務日	22 日 心の教育 職員会議	23 日 海の日	24 日 スポーツの日	25 日
26 日	27 日 進路説明会 SC 勤務日 保護者会	28 日	29 日 職員会議 SC 勤務日	30 日 大掃除 SC 勤務日	31 日 終業式	8/1 ~8/23(日) 夏季休業日

* SC勤務日:スクールカウンセラーの勤務日

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談下さい。(学校7-0057) 〈学校以外の相談窓口〉

☆八丈町教育相談室(2-0591) ☆東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)

☆東京都教育相談センター(03-3360-8008)

☆東京都児童相談センター(O3-32O2-4152)